

# 平成30年度 第9回全道地区選抜フットサル大会 開 催 要 項

1. 主 旨 北海道内におけるフットサルの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広くフットサルの普及振興に寄与することを目的として、本大会を実施する。併せて2019年度北海道フットサルリーグカップへ地区代表チームとして出場権利を与えることを目的とする。
2. 名 称 平成30年度 第9回全道地区選抜フットサル大会
3. 主 催 一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 協 力 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
6. 期 日 2018年10月13日(土)、10月14日(日)
7. 会 場 札幌市北区体育館  
札幌市北区新琴似8条2丁目 TEL:011-763-1522
8. 参加チーム 各地区選抜チーム
9. 参加資格 各地区フットサルリーグ及びブロックリーグに加盟する複数のチームから選抜された選手により構成されたチーム。
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、で加盟登録した、道内に居住している16才以上であること。(高校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)かつ、各地区リーグ・ブロックリーグ登録選手により構成されたチームで有ること。
  - (2) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
  - (3) 1チーム当たり最低2名以上の23才以下の選手(1995年4月2日以降に生まれたもの)を登録すること。
  - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
10. 参加チーム数 原則最大12チームとする。
11. 競技会規定 大会実施年度のJFA制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - (1) 使用球は、ミカサ製フットサル4号ボールとする。
  - (1) 試合には、選手15名以内のエントリーで、交代要員は、10名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数は2名以内とする。
  - (2) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10名、役員4名以内)とする。
  - (4) 試合時間
    - ① 1次ラウンド:24分間(前後半各12分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。ただし、参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
    - ② 決勝ラウンド:30分間(前後半各15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。ただし、参加チーム数により試合時間を変更・調整する場合がある。
  - (5) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
    - ① 1次ラウンドは引分けとする。

- ② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。
  - ③ 決勝戦においては、10 分間(前後半各 5 分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。ただし、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
  - ④ 延長戦に入る前のインターバルは 3 分間とする。
  - ⑤ PK方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
12. 競技方法
- (1) 原則1グループ4チームによる1次ラウンドと決勝ラウンドにより実施する。1次ラウンド各グループ1位のチーム及び各グループ2位の中で成績上位の1チームが出場する4チームによるノックアウト方式で行う決勝ラウンドへ進出する。ただし、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
  - (2) 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とする。
  - (3) 3 位決定戦を行う。
  - (4) 1 次ラウンドにおける棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0 対 5 とする。
  - (5) 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - ① 当該チーム内の対戦成績
    - ② 当該チーム内の得失点差
    - ③ 当該チーム内の総得点数
    - ④ グループ内での得失点差
    - ⑤ グループ内での総得点数
    - ⑥ 抽選
  - (6) 1 次ラウンド各グループ2位チームのうち、決勝ラウンドに進出するチームは、以下の順序により決定する。
    - ① 各グループにおける勝点合計の多いチーム
    - ② 各グループにおける総得失点差
    - ③ 各グループにおける総得点数
    - ④ 抽選
13. 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
  - (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
  - (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
  - (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
14. 参加料等
- 参加料: 26,000 円(消費税込)
15. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名を上限とする。
  - (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区フットサル連盟・サッカー協会を通じて申し込み先に E-mail で送付すること。
  - (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先へ納入すること。

- (4) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を送付すること。  
 なお、2018年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日：2018年10月4日(木)必着
- (6) 上記(5)申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則として認めない。
- (7) 申込先 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番6号 松園ビル 1階  
 一般社団法人 北海道フットサル連盟  
 TEL011-827-7638 FAX011-827-9738  
 ・参加申込書(E-mail) entry-hff@futsal.jp (大会専用)  
 ※フットサル選手登録番号を必ず記載のこと。  
 ・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
 ・親権者同意書(郵送)  
 ・参加料 26,000 円(消費税込)  
 ・大会参加料振込口座  
 北洋銀行南郷通支店 (普)3912478  
 一般社団法人 北海道フットサル連盟  
 会長 田嶋真一郎

16. 組合せ 組み合わせは、一般社団法人北海道フットサル連盟において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は一般社団法人北海道フットサル連盟の公式ホームページにて確認すること。
17. 帯同審判及びオフィシャル (1) 今大会は、帯同審判員制をとらない。  
 (2) 各チームは、必ず試合の前後のオフィシャルを6名(記録2名、ボールパーソン4名)選任し、当該試合の任に当たらせること。  
 (3) 指名されたオフィシャルは、試合開始の15分前迄に会場責任者に申し出て、その指示に従うものとする。
18. 競技者の用具 (1) ユニフォーム  
 ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。  
 ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。  
 ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。  
 ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。  
 ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。  
 ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦ その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

(2) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

(3) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

19. 監督会議

(1) 日時 : 2017年10月13日(土) 9時00分から

(2) 会場 : 札幌市北区体育館運営本部横

20. 開会式

(1) 日時 : 2018年10月13日(土) 監督会議終了後

(2) 会場 : 札幌市北区体育館運営本部横

21. 表彰及び表彰式

(1) 優勝、準優勝、第3位には表彰状を授与する。

(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

22. 負傷及び事故の責任

(1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

(2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。

23. その他

(1) マッチコーディネーションミーティング(以下、「マネミ」という。)

各試合競技開始時間の40分前(ただし、第1試合は試合開始30前)に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判とマネミを行う。(ただし、準決勝、決勝にマッチコミッショナーを配置する。)なお、マネミにおいて両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、電子選手証又は選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。

(2) 各チームの登録選手は、JFA発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を、監督会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

(3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

(4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会実行委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

(6) 本実施要項に記載のない事項については、(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。

(6) 優勝チームには、2019年5月に開催される北海道リーグリーグカップ大会の参加資格を与える。

問い合わせ先一般社団法人 北海道フットサル連盟

常務理事 伊藤 一義

携帯 090-7659-2612

E-mail k.itou@tamagawagumi.co.jp

以上